

[基本教育科目/人間の理解]

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
心理と行動	NLA21_001	選択	2	1・2・3・4	後期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
瀧口 綾	教員控室	atakiguchi	Teams 内で受付		
授業の目的・概要	<p><目的>人間のライフステージ毎の心理的発達、感覚・知覚・認知、記憶、言語・知能、思考、動機づけ、学習、性格など心理学の基本的理論について理解する。自分自身の心を眺め、家族や他者との関係について考え、職業生活や社会生活において求められる人間理解と心のケアに関する基礎的な知識や技法を理解することを目的とする。</p> <p><概要>心理学全般の基本的理論や知識について理解することを目的として意見交換を行う。小レポートに対するフィードバック、質疑応答で理解を深める。</p>				
学習上の助言	授業内容に関する質問は、メールと同時双方向授業中、面接授業中に受け付けている。積極的に質問して疑問を解決し、理解を深めて欲しい。				
教科書	医療と健康のための心理学/編著：青木智子/出版社：北樹出版				
参考書	系統看護学講座 心理学/著：辰野千寿/出版社：医学書院				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	人間理解のための心理学的な基本的知識について理解し、説明できる。		HSU(1)(2)、NS(1)		
②	人間理解と心のケアに関する基本的な知識や技法を理解し、説明できる。		HSU(1)(2)、NS(2)		
授 業 計 画					
回	学習内容等		授業方法	学習課題・学習時間(時間)	
1	心の科学の誕生と発展について学ぶ。		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	2
2	学習・行動について学ぶ。		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	4
3	動機・欲求・情動について学ぶ。		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	4
4	感覚・知覚・認知について学ぶ。		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	4
5	記憶・思考について学ぶ。		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	4
6	社会・集団について学ぶ。		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	4
7	人格・性格・アセスメントについて学ぶ①		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	3
8	人格・性格・アセスメントについて学ぶ②		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	3
9	生涯発達について学ぶ①		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	3
10	生涯発達について学ぶ②		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	3
11	さまざまな発達の形について学ぶ①		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	3
12	さまざまな発達の形について学ぶ②		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	3
13	心理療法の理論と実践について学ぶ①		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	3
14	心理療法の理論と実践について学ぶ②		同時双方向型授業	授業で学んだ内容を整理し Teams で提出する。	3
15	これまでのまとめと総括を行う。		同時双方向型授業	これまでの授業内容を復習、整理し Teams で提出する。	20
試	レポート試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

[基本教育科目/人間の理解]

		達成度評価					
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	70	0	0	30	100
総合力指標	知識・技術力	0	20	0	0	5	25
	思考・推論・創造する力	0	20	0	0	10	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	5	5
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	5	15
問題を発見・解決する力		0	20	0	0	5	25
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
レポート	①	✓	レポートのテーマについては、授業内で発表する。評価は、内容(聞かれたことに答えているか、自分の意見を述べているか)、文章の構成、誤字・脱字等で行う。				提出されたレポートは全体の講評を行い、コメントを加えた上で Teams 上で返却する。
	②	✓					
成果発表	①						
	②						
ポートフォリオ	①						
	②						
その他	①	✓	毎回授業後に小レポートの提出を求める。授業内容に関して理解したことや疑問に思ったこと、自分の考え等について記述してもらう。				次回の授業の初めに、前回提出した小レポートのコメントについて解説し、質問に答える。
	②	✓					
備 考							
<p>*Teams を使った同時双方向型授業を行います。課題ダウンロードを行いますので、授業時は通信容量が無制限の Wi-fi 環境を推奨します。</p> <p>*今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更もあります。</p> <p>教員の実務経験： 臨床心理士として 19 年の心理相談業務の経験を有する。</p> <p>実践的授業の内容： 臨床心理士としてのこれまでの専門性と経験を講義に生かしながら学習を進める。</p>							